



平成19年5月11日

各 位

会 社 名	株式会社 ブルボン
代 表 者	代表取締役社長 吉田 康
コード番号	2208 東証第2部
お問い合わせ先	取締役財務管理部長 山崎 幸治
T E L	(0257)23-2333

(訂正) 平成18年3月期 決算短信 (連結)、平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況 (連結)、平成19年3月期 中間決算短信 (連結) 及び平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況 (連結) の一部訂正について

平成19年3月期における連結決算の過程において、連結調整勘定(のれん)の回収可能性等について、監査法人と協議・検討してまいりました。

この結果、平成18年3月期連結決算において、平成18年3月末日まで持分法適用関連会社であった、北日本大湯食品(株)、北日本和島食品(株)及び北日本五泉食品(株)の3社、並びに北日本和島食品(株)の子会社となった(株)レーマンを、平成18年3月末日より連結の範囲に含めておりますが、その際の連結財務諸表作成手続において、資本連結及び持分法適用の計算過程に下記の訂正すべき事項があることが判明いたしました。

以上のことから、平成18年3月期連結財務諸表を訂正するとともに、当該訂正を受けて、平成19年3月期第1四半期連結財務諸表、平成19年3月期中間連結財務諸表及び平成19年3月期第3四半期連結財務諸表を訂正いたします。

以下の訂正は、当社グループの中で、従来持分法適用関連会社だったものを新規に連結子会社化したことなどによる、特殊でかつ複雑な事例であったことに起因して連結財務諸表作成手続において誤謬が発生したものです。現時点では、当社グループの中で同様な新規連結対象とすべき関連会社等はありませんが、再発防止に向けてより一層のチェック体制の強化に取り組んでまいります。今回の訂正が、投資家、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

なお、下記に影響した主な勘定科目と金額を一覧しておりますが、売上高、営業利益及びキャッシュフローの総額等には影響を与えておりません。

記

1. 持分法投資損失の計上額が過少となっております

持分法投資損益の計算にあたり、上記4社間で金銭貸借関係があり、(株)レーマンが北日本和島食品(株)の子会社になったことに伴う支配獲得により担保が解除されました。

この解除は、持分法投資損益に影響させるべき取引でありましたが、平成18年3月期連結決算時には、持分法投資損益に影響はなく、連結手続き上の問題と理解し、各社の個別財務諸表上貸倒引当金を計上していなかったため持分法投資損失の計上額が過少となっております。

2. 繰延税金負債の計上額が過少となっております

上記1.に関連し、各社の個別財務諸表上貸倒引当金を追加計上することに伴い、対応する借入金について評価差額と繰延税金負債が計上されることとなります。

3. 連結調整勘定の発生額が過少となっております

上記4社を平成18年3月末日より連結するにあたって、支配獲得時の投資と資本の相殺消去における少数株主持分への按分計算は、所有持分比率(議決権比率)で計算すべきでありましたが、連立方程式(株式の間接所有に係る資本連結手続きに関する実務指針における子会社による株式の相互持合の場合の原則法による処理)を用いた実質持分比率(連結持分比率)で計算していたため、連結調整勘定の発生額が過少となっております。

4. 連結調整勘定の減損処理

上記1.～3.に関連し、訂正された各社の連結調整勘定について、その回収可能性を改めて吟味し、保守的に判断した結果、必要額を減損処理することといたしました。

平成18年3月期

・ 連結貸借対照表

	訂正前	訂正後	増減額
連結調整勘定（無形固定資産）	256	156	△ 99
総資産	51,279	51,179	△ 99
繰延税金負債（固定負債）	104	717	613
少数株主持分	2,970	2,652	△ 318
利益剰余金	22,513	22,119	△ 394
株主資本	23,518	23,124	△ 394

・ 連結損益計算書

	訂正前	訂正後	増減額
持分法による投資損失	11	449	437
経常利益	1,972	1,557	△ 415
減損損失	39	733	694
少数株主利益	235	—	△ 235
少数株主損失	—	479	479
当期純利益	874	480	△ 394

平成19年3月期 第1四半期

・ 連結貸借対照表

	訂正前	訂正後	増減額
無形固定資産	465	370	△ 94
総資産	49,687	49,592	△ 94
繰延税金負債（固定負債）	103	716	613
利益剰余金	22,593	22,341	△ 252
少数株主持分	3,116	2,661	△ 455
純資産	26,606	25,899	△ 707

・ 連結損益計算書

	訂正前	訂正後	増減額
販売費及び一般管理費	8,693	8,688	△ 4
営業利益	570	575	4
経常利益	578	583	4
少数株主利益	147	10	△ 137
四半期純利益	190	332	142

平成19年3月期 中間期

・ 連結貸借対照表

	訂 正 前	訂 正 後	増 減 額
無 形 固 定 資 産	474	384	△ 89
総 資 産	52,609	52,520	△ 89
繰延税金負債（固定負債）	103	716	613
利 益 剰 余 金	22,737	22,495	△ 242
少 数 株 主 持 分	3,068	2,607	△ 460
純 資 産	26,650	25,947	△ 702

・ 連結損益計算書

	訂 正 前	訂 正 後	増 減 額
販売費及び一般管理費	17,413	17,403	△ 9
営 業 利 益	425	435	9
経 常 利 益	469	479	9
少 数 株 主 利 益	98	—	△ 98
少 数 株 主 損 失	—	42	42
中 間 純 利 益	334	486	151

平成19年3月期 第3四半期

・ 連結貸借対照表

	訂 正 前	訂 正 後	増 減 額
無 形 固 定 資 産	474	389	△ 84
総 資 産	55,015	54,930	△ 84
繰延税金負債（固定負債）	103	716	613
利 益 剰 余 金	22,977	22,743	△ 233
少 数 株 主 持 分	3,380	2,915	△ 464
純 資 産	27,261	26,563	△ 697

・ 連結損益計算書

	訂 正 前	訂 正 後	増 減 額
販売費及び一般管理費	27,162	27,147	△ 14
営 業 利 益	1,426	1,441	14
経 常 利 益	1,523	1,538	14
少 数 株 主 利 益	412	266	△ 146
四 半 期 純 利 益	649	811	161

【訂正箇所】

訂正箇所には下線を付して表示しております。

「平成18年3月期 決算短信（連結）」 1 ページ
 (訂正前)

1. 18年3月期の連結業績（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(1) 連結経営成績 (注) 金額は百万円未満を切捨て

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期	91,792	6.5	1,939	26.8	<u>1,972</u>	<u>21.9</u>
17年3月期	86,218	2.5	1,530	25.0	1,618	26.2

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
18年3月期	<u>874</u>	<u>26.4</u>	<u>44.37</u>	—	<u>3.8</u>	<u>4.1</u>	<u>2.1</u>
17年3月期	691	5.8	34.87	—	3.1	3.6	1.9

(注) ① 持分法投資損益 18年3月期 △ 11百万円 17年3月期 △ 5百万円

(2) 連結財政状態 (注) 金額は百万円未満を切捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期	<u>51,279</u>	<u>23,518</u>	<u>45.9</u>	<u>1,219.90</u>
17年3月期	46,006	22,635	49.2	1,173.76

(訂正後)

1. 18年3月期の連結業績（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(1) 連結経営成績 (注) 金額は百万円未満を切捨て

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期	91,792	6.5	1,939	26.8	<u>1,557</u>	<u>△ 3.8</u>
17年3月期	86,218	2.5	1,530	25.0	1,618	26.2

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
18年3月期	<u>480</u>	<u>△ 30.6</u>	<u>23.89</u>	—	<u>2.1</u>	<u>3.2</u>	<u>1.7</u>
17年3月期	691	5.8	34.87	—	3.1	3.6	1.9

(注) ① 持分法投資損益 18年3月期 △ 449百万円 17年3月期 △ 5百万円

(2) 連結財政状態 (注) 金額は百万円未満を切捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期	<u>51,179</u>	<u>23,124</u>	<u>45.2</u>	<u>1,199.42</u>
17年3月期	46,006	22,635	49.2	1,173.76

3. 経営成績及び財政状態

1. 経営成績

(2) 当連結会計期間の概況と実績結果

① 当連結会計年度の概況

利益につきましては、低価格化が継続する環境のなか、積極的な販売提案、生産設備の機械化、コスト削減活動、経費の効率的な使用などにより増加となり、全体では前連結会計年度比伸張いたしました。

② 当連結会計年度の業績結果

下表の結果となりました。

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
平成18年3月期	91,792	1,972	874
平成17年3月期	86,218	1,618	691
増 減 率 (%)	6.5	21.9	26.4

(訂正後)

3. 経営成績及び財政状態

1. 経営成績

(2) 当連結会計年度の概況と実績結果

① 当連結会計年度の概況

利益につきましては、低価格化が継続する環境のなか、積極的な販売提案、生産設備の機械化、コスト削減活動、経費の効率的な使用などを行いましたが、持分法適用関連会社で貸倒引当金を計上したことによる持分法投資損失が増加したこと、連結調整勘定の減損処理を行ったなどにより、全体では前連結会計年度に至りませんでした。

② 当連結会計年度の業績結果

下表の結果となりました。

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
平成18年3月期	91,792	1,557	480
平成17年3月期	86,218	1,618	691
増 減 率 (%)	6.5	△ 3.8	△ 30.6

「平成18年3月期 決算短信（連結）」 7ページ
(訂正前)

3. 経営成績及び財政状態

1. 経営成績

(4) 翌連結会計年度の見通し

③ 翌連結会計年度の業績見通し

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
平成19年3月期	95,590	2,200	880
平成18年3月期	91,792	<u>1,972</u>	<u>874</u>
増 減 率 (%)	4.1	<u>11.6</u>	<u>0.7</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
平成19年3月期	95,590	2,200	880
平成18年3月期	91,792	<u>1,557</u>	<u>480</u>
増 減 率 (%)	4.1	<u>41.3</u>	<u>83.3</u>

（訂正前）

3. 経営成績及び財政状態

2. 財政状態

(1) キャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比較して350百万円増加し、

3,990百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が増加したことによるものです。

(2) キャッシュ・フロー指標のトレンド

	平成14年3月期	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
株主資本比率 (%)	46.1	49.1	49.4	49.2	<u>45.9</u>
時価ベースの株主資本比率 (%)	23.3	27.8	31.7	35.2	<u>35.7</u>
債務償還年数 (年)	1.6	0.9	0.7	0.7	0.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	42.2	58.2	85.5	110.4	123.7

（訂正後）

3. 経営成績及び財政状態

2. 財政状態

(1) キャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比較して350百万円増加し、

3,990百万円となりました。これは主に、売上債権・たな卸資産が減少した一方で、仕入債務等が増加したことによるものです。

(2) キャッシュ・フロー指標のトレンド

	平成14年3月期	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
株主資本比率 (%)	46.1	49.1	49.4	49.2	<u>45.2</u>
時価ベースの株主資本比率 (%)	23.3	27.8	31.7	35.2	<u>35.8</u>
債務償還年数 (年)	1.6	0.9	0.7	0.7	0.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	42.2	58.2	85.5	110.4	123.7

4. 連結財務諸表等

1. 連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	前連結会計年度 (平成17年3月31日)		当連結会計年度 (平成18年3月31日)		増 減 (△印減)
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額
(資 産 の 部)		%		%	
I 流 動 資 産	22,523	49.0	24,111	<u>47.0</u>	1,587
II 固 定 資 産	23,482	51.0	<u>27,168</u>	<u>53.0</u>	<u>3,685</u>
1. 有 形 固 定 資 産	17,475	38.0	21,788	<u>42.5</u>	4,313
2. 無 形 固 定 資 産	170	0.3	<u>478</u>	<u>0.9</u>	<u>307</u>
連結調整勘定	—		<u>256</u>		<u>256</u>
資 産 合 計	46,006	100.0	<u>51,279</u>	100.0	<u>5,272</u>
(負 債 の 部)					
I 流 動 負 債	16,558	36.0	18,837	<u>36.7</u>	2,278
II 固 定 負 債	4,663	10.1	<u>5,952</u>	<u>11.6</u>	<u>1,289</u>
繰延税金負債	—		<u>104</u>		<u>104</u>
負 債 合 計	21,222	46.1	<u>24,789</u>	<u>48.3</u>	<u>3,567</u>
(少 数 株 主 持 分)					
少 数 株 主 持 分	2,149	4.7	<u>2,970</u>	<u>5.8</u>	<u>821</u>
(資 本 の 部)					
III 利 益 剰 余 金	21,832	47.5	<u>22,513</u>	<u>43.9</u>	<u>681</u>
資 本 合 計	22,635	49.2	<u>23,518</u>	<u>45.9</u>	<u>883</u>
負債、少数株主持分及び資本合計	46,006	100.0	<u>51,279</u>	100.0	<u>5,272</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成17年3月31日)		当連結会計年度 (平成18年3月31日)		増 減 (△印減)
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額
(資 産 の 部)		%		%	
I 流 動 資 産	22,523	49.0	24,111	<u>47.1</u>	1,587
II 固 定 資 産	23,482	51.0	<u>27,068</u>	<u>52.9</u>	<u>3,585</u>
1. 有 形 固 定 資 産	17,475	38.0	21,788	<u>42.6</u>	4,313
2. 無 形 固 定 資 産	170	0.3	<u>378</u>	<u>0.7</u>	<u>207</u>
連結調整勘定	—		<u>156</u>		<u>156</u>
資 産 合 計	46,006	100.0	<u>51,179</u>	100.0	<u>5,172</u>
(負 債 の 部)					
I 流 動 負 債	16,558	36.0	18,837	<u>36.8</u>	2,278
II 固 定 負 債	4,663	10.1	<u>6,565</u>	<u>12.8</u>	<u>1,902</u>
繰延税金負債	—		<u>717</u>		<u>717</u>
負 債 合 計	21,222	46.1	<u>25,402</u>	<u>49.6</u>	<u>4,180</u>
(少 数 株 主 持 分)					
少 数 株 主 持 分	2,149	4.7	<u>2,652</u>	<u>5.2</u>	<u>502</u>
(資 本 の 部)					
III 利 益 剰 余 金	21,832	47.5	<u>22,119</u>	<u>43.2</u>	<u>287</u>
資 本 合 計	22,635	49.2	<u>23,124</u>	<u>45.2</u>	<u>488</u>
負債、少数株主持分及び資本合計	46,006	100.0	<u>51,179</u>	100.0	<u>5,172</u>

4. 連結財務諸表等
 2. 連結損益計算書

（単位：百万円）

科 目	前連結会計年度 自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日		当連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日		増 減 (△印減)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率
IV 営業外収益	725	0.8	<u>740</u>	0.8	<u>14</u>	<u>2.0</u>
その他の	113		<u>135</u>		<u>22</u>	
V 営業外費用	637	0.7	<u>707</u>	<u>0.8</u>	<u>69</u>	<u>11.0</u>
持分法による投資損失	5		<u>11</u>		<u>6</u>	
経常利益	1,618	1.9	<u>1,972</u>	<u>2.1</u>	<u>354</u>	<u>21.9</u>
VII 特別損失	283	0.3	<u>342</u>	<u>0.3</u>	<u>59</u>	<u>21.1</u>
減損損失	—		<u>39</u>		<u>39</u>	
税金等調整前当期純利益	1,460	1.7	<u>1,898</u>	<u>2.1</u>	<u>438</u>	<u>30.0</u>
法人税等調整額	△ 2	△ 0.0	△ 227	<u>△ 0.3</u>	△ 225	8,055.2
少数株主利益	223	0.3	<u>235</u>	<u>0.3</u>	<u>12</u>	<u>5.4</u>
当期純利益	691	0.8	<u>874</u>	<u>1.0</u>	<u>182</u>	<u>26.4</u>

（訂正後）

（単位：百万円）

科 目	前連結会計年度 自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日		当連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日		増 減 (△印減)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率
IV 営業外収益	725	0.8	<u>762</u>	0.8	<u>36</u>	<u>5.1</u>
その他の	113		<u>157</u>		<u>44</u>	
V 営業外費用	637	0.7	<u>1,144</u>	<u>1.2</u>	<u>507</u>	<u>79.5</u>
持分法による投資損失	5		<u>449</u>		<u>443</u>	
経常利益	1,618	1.9	<u>1,557</u>	<u>1.7</u>	<u>△ 60</u>	<u>△ 3.8</u>
VII 特別損失	283	0.3	<u>1,037</u>	<u>1.1</u>	<u>754</u>	<u>266.3</u>
減損損失	—		<u>733</u>		<u>733</u>	
税金等調整前当期純利益	1,460	1.7	<u>789</u>	<u>0.9</u>	<u>△ 671</u>	<u>△ 46.0</u>
法人税等調整額	△ 2	△ 0.0	△ 227	<u>△ 0.2</u>	△ 225	8,055.2
少数株主利益	223	0.3	—	—	<u>△ 223</u>	—
少数株主損失	—	—	<u>479</u>	<u>0.5</u>	<u>479</u>	—
当期純利益	691	0.8	<u>480</u>	<u>0.5</u>	<u>△ 200</u>	<u>△ 30.6</u>

4. 連結財務諸表等
 3. 連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度	当連結会計年度
		自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
		金 額	金 額
(利益剰余金の部)			
II	利益剰余金増加高	691	<u>874</u>
	当期純利益	691	<u>874</u>
IV	利益剰余金期末残高	21,832	<u>22,513</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度	当連結会計年度
		自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
		金 額	金 額
(利益剰余金の部)			
II	利益剰余金増加高	691	<u>480</u>
	当期純利益	691	<u>480</u>
IV	利益剰余金期末残高	21,832	<u>22,119</u>

「平成18年3月期 決算短信（連結）」 13ページ
（訂正前）

4. 連結財務諸表等

4. 連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科 目	期 別	前連結会計年度	当連結会計年度
		自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
		金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益		1,460	<u>1,898</u>
減 損 損 失		—	<u>39</u>
持分法による投資損失		5	<u>11</u>

（訂正後）

（単位：百万円）

科 目	期 別	前連結会計年度	当連結会計年度
		自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
		金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益		1,460	<u>789</u>
連結調整勘定償却額		—	<u>△ 22</u>
減 損 損 失		—	<u>733</u>
持分法による投資損失		5	<u>449</u>

「平成18年3月期 決算短信（連結）」 16ページ
（訂正前）

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

固定資産の減損に係る会計基準

当連結会計年度より、固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。これにより税金等調整前当期純利益は39百万円減少しております。

なお、減損損失累計額については、改正後の連結財務諸表規則に基づき各資産の金額から直接控除しております。

（訂正後）

固定資産の減損に係る会計基準

当連結会計年度より、固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。これにより税金等調整前当期純利益は733百万円減少しております。

（訂正前）

（連結損益計算書関係）

4. 減損損失

当社及び連結子会社は保有する遊休資産のうち、事業計画の変更等により使用見込みが無くなった機械装置について、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失39百万円を特別損失に計上しております。なお、回収可能価額の算定につきましては、スクラップ評価額から処分に要する費用を差し引いた売却可能価額によっております。

（訂正後）

4. 減損損失

(1) 遊休機械装置

当社及び連結子会社は保有する遊休資産のうち、事業計画の変更等により使用見込みが無くなった機械装置について、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失39百万円を特別損失に計上しております。なお、回収可能価額の算定につきましては、スクラップ評価額から処分に要する費用を差し引いた売却可能価額によっております。

(2) 連結調整勘定

当連結会計年度にて、連結調整勘定の減損損失の要否の判定を行った結果、その利益計画に基づく超過収益力の実現可能性を吟味し保守的に評価し、減損損失 694 百万円を認識しております。

場 所	用 途	種 類
<u>(株)レーマン (東京都港区)</u>	<u>超過収益力</u>	<u>連結調整勘定</u>

（連結キャッシュ・フロー計算書関係）

2. 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳

北日本大潟食品株式会社、北日本和島食品株式会社、北日本五泉食品株式会社、株式会社レーマンを連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びに株式の取得価額と取得のための支出（純額）との関係は次のとおりであります。

新規連結子会社4社合計				
流	動	資	産	618
固	定	資	産	<u>1,861</u>
連	結	調	整	<u>勘定</u>
流	動	負	債	△ 930
固	定	負	債	<u>△1,268</u>
少	数	株	主	<u>持</u>
分				<u>△ 575</u>
株式の取得価額				△ 38
新規連結子会社の現金及び現金同等物				△ 38
差引：取得のための支出				—

（訂正後）

2. 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳

北日本大潟食品株式会社、北日本和島食品株式会社、北日本五泉食品株式会社、株式会社レーマンを連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びに株式の取得価額と取得のための支出（純額）との関係は次のとおりであります。

新規連結子会社4社合計				
流	動	資	産	618
固	定	資	産	<u>2,298</u>
連	結	調	整	<u>勘定</u>
流	動	負	債	△ 930
固	定	負	債	<u>△1,881</u>
少	数	株	主	<u>持</u>
分				<u>△ 972</u>
株式の取得価額				△ 38
新規連結子会社の現金及び現金同等物				△ 38
差引：取得のための支出				—

（税効果会計関係）

	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳		
繰延税金資産		
繰越欠損金	297	734
繰延税金資産小計	2,542	3,763
評価性引当金	△ 1,123	△ 2,122
繰延税金負債		
評価差額	—	△ 97
繰延税金負債合計	△ 26	△ 265
繰延税金資産の純額	1,392	1,375
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率の差異の原因となった主な項目別の内訳		
法定実効税率	40.4 %	
（調整）		
交際費等永久に損金に算入されない項目	1.1 %	
受取配当等永久に益金に算入されない項目	△ 1.2 %	
受取配当金連結消去に伴う影響額	1.0 %	
子会社欠損金等の税効果未認識額純増減	7.7 %	
法人税額の特別控除額	△ 2.5 %	
住民税均等割	3.6 %	
持分法投資損失計上額	0.2 %	
税務上の繰越欠損金の利用	△ 9.7 %	
その他の	△ 3.3 %	
税効果適用後の法人税等の負担率	37.3 %	

（注）当連結会計年度における法定実行税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。

(訂正後)

	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳		
繰延税金資産		
繰越欠損金	297	<u>603</u>
繰延税金資産小計	2,542	<u>3,632</u>
評価性引当金	△ 1,123	<u>△ 1,990</u>
繰延税金負債		
評価差額	—	<u>△ 710</u>
繰延税金負債合計	△ 26	<u>△ 878</u>
繰延税金資産の純額	1,392	<u>762</u>
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率の差異の原因となった主な項目別の内訳		
法定実効税率	40.4 %	<u>40.4 %</u>
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目	1.1 %	<u>2.6 %</u>
受取配当等永久に益金に算入されない項目	△ 1.2 %	<u>△ 1.3 %</u>
受取配当金連結消去に伴う影響額	1.0 %	<u>1.9 %</u>
子会社欠損金等の税効果未認識額純増減	7.7 %	<u>1.4 %</u>
法人税額の特別控除額	△ 2.5 %	<u>△ 5.8 %</u>
住民税均等割	3.6 %	<u>6.7 %</u>
持分法投資損失計上額	0.2 %	<u>23.7 %</u>
連結調整勘定減損損失計上額	— %	<u>36.7 %</u>
税務上の繰越欠損金の利用	△ 9.7 %	<u>△ 14.5 %</u>
その他	△ 3.3 %	<u>8.1 %</u>
税効果適用後の法人税等の負担率	37.3 %	<u>99.9 %</u>

（1株当たり情報）

前連結会計年度 自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日		当連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
1株当たり純資産額	1,173円76銭	1株当たり純資産額	<u>1,219円90銭</u>
1株当たり当期純利益金額	34円87銭	1株当たり当期純利益金額	<u>44円37銭</u>
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

（注） 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日	当連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
当期純利益（百万円）	691	<u>874</u>
普通株主に帰属しない金額（百万円）	20	20
（うち利益処分による役員賞与金）	(20)	(20)
普通株式に係る当期純利益（百万円）	671	<u>854</u>
期中平均株式数（千株）	19,264	19,265

（訂正後）

（1株当たり情報）

前連結会計年度 自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日		当連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
1株当たり純資産額	1,173円76銭	1株当たり純資産額	<u>1,199円42銭</u>
1株当たり当期純利益金額	34円87銭	1株当たり当期純利益金額	<u>23円89銭</u>
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

（注） 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日	当連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
当期純利益（百万円）	691	<u>480</u>
普通株主に帰属しない金額（百万円）	20	20
（うち利益処分による役員賞与金）	(20)	(20)
普通株式に係る当期純利益（百万円）	671	<u>460</u>
期中平均株式数（千株）	19,264	19,265

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（金額は百万円未満を切捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	22,274	6.1	570	92.0	578	105.7	190	76.1
18年3月期第1四半期	20,991	4.2	297	11.3	281	9.4	108	25.0
（参考）18年3月期	91,792		1,939		1,972		874	

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	9.89	—
18年3月期第1四半期	5.62	—
（参考）18年3月期	44.37	—

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

以上の結果、売上高は22,274百万円（対前年同期比106.1%）、利益につきましては、営業利益570百万円（対前年同期比92.0%）、経常利益578百万円（対前年同期比105.7%）、四半期純利益190百万円（対前年同期比76.1%）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（金額は百万円未満を切捨て）

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	49,687	26,606	47.2	1,219.54
18年3月期第1四半期	45,036	22,606	50.2	1,173.36
（参考）18年3月期	51,279	23,518	45.9	1,219.90

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産は、49,687百万円となり、前第1四半期末比4,650百万円の増加となりました。資産は、売上高増加に伴うたな卸資産の増加715百万円と前連結会計年度末に連結子会社が増加したことなどによる有形固定資産の増加4,250百万円によるものです。負債は、たな卸資産の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加924百万円のほか、連結子会社が増加したことなどによる退職給付引当金の増加1,353百万円によるものです。純資産は、当第1四半期より少数株主持分を含めて表示しており、少数株主持分を含めた前第1四半期末純資産比では1,824百万円増加しております。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の45.9%から47.2%となりました。

[連結キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,148百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益582百万円と減価償却費684百万円があったことと、売上債権と仕入債務等の収支や法人税等の支払いがあったことによるものです。

(訂正後)

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額は百万円未満を切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	22,274	6.1	575	93.7	583	107.5	332	207.5
18年3月期第1四半期	20,991	4.2	297	11.3	281	9.4	108	25.0
(参考) 18年3月期	91,792		1,939		1,557		480	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	17.28	—
18年3月期第1四半期	5.62	—
(参考) 18年3月期	23.89	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

以上の結果、売上高は22,274百万円(対前年同期比106.1%)、利益につきましては、営業利益575百万円(対前年同期比93.7%)、経常利益583百万円(対前年同期比207.5%)、四半期純利益332百万円(対前年同期比207.5%)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(金額は百万円未満を切捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	49,592	25,899	46.9	1,206.44
18年3月期第1四半期	45,036	22,606	50.2	1,173.36
(参考) 18年3月期	51,179	23,124	45.2	1,199.42

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産は、49,592百万円となり、前第1四半期末比4,555百万円の増加となりました。資産は、売上高増加に伴うたな卸資産の増加715百万円と前連結会計年度末に連結子会社が増加したことなどによる有形固定資産の増加4,250百万円によるものです。負債は、たな卸資産の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加924百万円のほか、連結子会社が増加したことなどによる退職給付引当金の増加1,353百万円によるものです。純資産は、当第1四半期より少数株主持分を含めて表示しており、少数株主持分を含めた前第1四半期末純資産比では1,116百万円増加しております。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の45.2%から46.9%となりました。

[連結キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,148百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益587百万円と減価償却費671百万円があったことと、売上債権と仕入債務等の収支や法人税等の支払いがあったことによるものです。

4. 四半期連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 平成17年6月30日現在		当第1四半期 平成18年6月30日現在		増 減 (△印減)	前連結会計年度 平成18年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%			%
I 流 動 資 産	21,367	47.4	22,087	44.5	719	24,111	47.0
II 固 定 資 産	23,669	52.6	27,599	55.5	3,930	27,168	53.0
無形固定資産	175		465		289	478	
資 産 合 計	45,036	100.0	49,687	100.0	4,650	51,279	100.0
(負 債 の 部)							
I 流 動 負 債	15,668	34.8	17,131	34.5	1,462	18,837	36.7
II 固 定 負 債	4,585	10.2	5,948	12.0	1,363	5,952	11.6
繰延税金負債	—		103		103	104	
負 債 合 計	20,253	45.0	23,080	46.5	2,826	24,789	48.3
(少 数 株 主 持 分)							
少 数 株 主 持 分	2,176	4.8	—	—	—	2,970	5.8
(資 本 の 部)							
III 利 益 剰 余 金	21,829	48.5	—	—	—	22,513	43.9
資 本 合 計	22,606	50.2	—	—	—	23,518	45.9
負債、少数株主持分 及び資本合計	45,036	100.0	—	—	—	51,279	100.0
(純 資 産 の 部)							
I 株 主 資 本	—	—	23,368	47.0	—	—	—
利 益 剰 余 金	—	—	22,593	45.5	—	—	—
III 少 数 株 主 持 分	—	—	3,116	6.3	—	—	—
純 資 産 合 計	—	—	26,606	53.5	—	—	—
負債及び純資産合計	—	—	49,687	100.0	—	—	—

(訂正後)

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 平成17年6月30日現在		当第1四半期 平成18年6月30日現在		増 減 (△印減) 金 額	前連結会計年度 平成18年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%			%
I 流 動 資 産	21,367	47.4	22,087	44.5	719	24,111	47.1
II 固 定 資 産	23,669	52.6	27,505	55.5	3,835	27,068	52.9
無形固定資産	175		370		195	378	
資 産 合 計	45,036	100.0	49,592	100.0	4,555	51,179	100.0
(負 債 の 部)							
I 流 動 負 債	15,668	34.8	17,131	34.6	1,462	18,837	36.8
II 固 定 負 債	4,585	10.2	6,561	13.2	1,976	6,565	12.8
繰延税金負債	—		716		716	717	
負 債 合 計	20,253	45.0	23,693	47.8	3,439	25,402	49.6
(少 数 株 主 持 分)							
少 数 株 主 持 分	2,176	4.8	—	—	—	2,652	5.2
(資 本 の 部)							
III 利 益 剰 余 金	21,829	48.5	—	—	—	22,119	43.2
資 本 合 計	22,606	50.2	—	—	—	23,124	45.2
負債、少数株主持分 及び資本合計	45,036	100.0	—	—	—	51,179	100.0
(純 資 産 の 部)							
I 株 主 資 本	—	—	23,115	46.6	—	—	—
利 益 剰 余 金	—	—	22,341	45.1	—	—	—
III 少 数 株 主 持 分	—	—	2,661	5.4	—	—	—
純 資 産 合 計	—	—	25,899	52.2	—	—	—
負債及び純資産合計	—	—	49,592	100.0	—	—	—

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日		当第1四半期 自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日		増 減 (△印減) 金 額	前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
III 販売費及び一般管理費	8,645	41.2	<u>8,693</u>	39.0	<u>47</u>	36,955	40.3
営業利益	297	1.4	<u>570</u>	2.6	<u>273</u>	1,939	2.1
IV 営業外収益	188	0.9	71	0.3	△ 117	<u>740</u>	0.8
その他	159		33		△ 126	<u>669</u>	
V 営業外費用	204	1.0	63	0.3	△ 141	<u>707</u>	<u>0.8</u>
その他	198		56		△ 141	<u>674</u>	
経常利益	281	1.3	<u>578</u>	2.6	<u>297</u>	<u>1,972</u>	<u>2.1</u>
VII 特別損失	32	0.1	11	0.1	△ 21	<u>342</u>	<u>0.3</u>
税金等調整前四半期 (当期)純利益	269	1.3	<u>582</u>	2.6	<u>313</u>	<u>1,898</u>	<u>2.1</u>
法人税等調整額	127	0.6	157	0.7	30	△ 227	△ <u>0.3</u>
少数株主利益	27	0.1	<u>147</u>	<u>0.6</u>	<u>120</u>	<u>235</u>	<u>0.3</u>
四半期(当期)純利益	108	0.5	<u>190</u>	<u>0.9</u>	<u>82</u>	<u>874</u>	<u>1.0</u>

(訂正後)

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日		当第1四半期 自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日		増 減 (△印減) 金 額	前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
III 販売費及び一般管理費	8,645	41.2	<u>8,688</u>	39.0	<u>42</u>	36,955	40.3
営業利益	297	1.4	<u>575</u>	2.6	<u>278</u>	1,939	2.1
IV 営業外収益	188	0.9	71	0.3	△ 117	<u>762</u>	0.8
その他	159		33		△ 126	<u>691</u>	
V 営業外費用	204	1.0	63	0.3	△ 141	<u>1,144</u>	<u>1.2</u>
その他	198		56		△ 141	<u>1,112</u>	
経常利益	281	1.3	<u>583</u>	2.6	<u>302</u>	<u>1,557</u>	<u>1.7</u>
VII 特別損失	32	0.1	11	0.1	△ 21	<u>1,037</u>	<u>1.1</u>
税金等調整前四半期 (当期)純利益	269	1.3	<u>587</u>	2.6	<u>318</u>	<u>789</u>	<u>0.9</u>
法人税等調整額	127	0.6	157	0.7	30	△ 227	△ <u>0.2</u>
少数株主利益	27	0.1	<u>10</u>	<u>0.0</u>	△ 16	—	—
少数株主損失	—	—	—	—	—	<u>479</u>	<u>0.5</u>
四半期(当期)純利益	108	0.5	<u>332</u>	<u>1.5</u>	<u>224</u>	<u>480</u>	<u>0.5</u>

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期	当第1四半期	前連結会計年度
		自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日	自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期（当期）純利益		269	<u>582</u>	<u>1,898</u>
減 価 償 却 費		592	<u>684</u>	2,623
そ の 他		△ 833	<u>△ 1,637</u>	<u>242</u>

(訂正後)

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期	当第1四半期	前連結会計年度
		自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日	自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期（当期）純利益		269	<u>587</u>	<u>789</u>
減 価 償 却 費		592	<u>671</u>	2,623
そ の 他		△ 833	<u>△ 1,629</u>	<u>1,352</u>

1. 18年9月中間期の連結業績（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

(1) 連結経営成績

（金額は百万円未満を切捨て）

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年9月中間期	43,362	4.3	<u>425</u>	<u>28.0</u>	<u>469</u>	<u>38.4</u>
17年9月中間期	41,592	4.6	332	24.2	339	5.0
18年3月期	91,792		1,939		<u>1,972</u>	

	中間（当期）純利益		1株当たり中間 （当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり 中間（当期）純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
18年9月中間期	<u>334</u>	<u>62.9</u>	<u>17.39</u>	—
17年9月中間期	205	86.7	10.67	—
18年3月期	<u>874</u>		<u>44.37</u>	—

（注）① 持分法投資損益 18年9月中間期 — 百万円 17年9月中間期 △ 48百万円 18年3月期 △ 11百万円

(2) 連結財政状態

（金額は百万円未満を切捨て）

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年9月中間期	<u>52,609</u>	<u>26,650</u>	<u>44.8</u>	<u>1,224.37</u>
17年9月中間期	45,995	22,871	49.7	1,187.21
18年3月期	<u>51,279</u>	<u>23,518</u>	<u>45.9</u>	<u>1,219.90</u>

（訂正後）

1. 18年9月中間期の連結業績（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

(1) 連結経営成績

（金額は百万円未満を切捨て）

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年9月中間期	43,362	4.3	<u>435</u>	<u>31.0</u>	<u>479</u>	<u>41.3</u>
17年9月中間期	41,592	4.6	332	24.2	339	5.0
18年3月期	91,792		1,939		<u>1,557</u>	

	中間（当期）純利益		1株当たり中間 （当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり 中間（当期）純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
18年9月中間期	<u>486</u>	<u>136.7</u>	<u>25.27</u>	—
17年9月中間期	205	86.7	10.67	—
18年3月期	<u>480</u>		<u>23.89</u>	—

（注）① 持分法投資損益 18年9月中間期 — 百万円 17年9月中間期 △ 48百万円 18年3月期 △ 449百万円

(2) 連結財政状態

（金額は百万円未満を切捨て）

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年9月中間期	<u>52,520</u>	<u>25,947</u>	<u>44.4</u>	<u>1,211.77</u>
17年9月中間期	45,995	22,871	49.7	1,187.21
18年3月期	<u>51,179</u>	<u>23,124</u>	<u>45.2</u>	<u>1,199.42</u>

3. 経営成績及び財政状態

1. 経営成績

(2) 当中間連結会計期間の概況と実績結果

② 当中間連結会計期間の業績結果

下表の結果となりました。

（単位：百万円）

	前 中 間 連 結 会 計 期 間	当 中 間 連 結 会 計 期 間	増 減 額	増 減 率 (%)
売 上 高	41,592	43,362	1,769	4.3
経 常 利 益	339	469	130	38.4
中 間 純 利 益	205	334	129	62.9

（訂正後）

3. 経営成績及び財政状態

1. 経営成績

(2) 当中間連結会計期間の概況と実績結果

② 当中間連結会計期間の業績結果

下表の結果となりました。

（単位：百万円）

	前 中 間 連 結 会 計 期 間	当 中 間 連 結 会 計 期 間	増 減 額	増 減 率 (%)
売 上 高	41,592	43,362	1,769	4.3
経 常 利 益	339	479	140	41.3
中 間 純 利 益	205	486	281	136.7

3. 経営成績及び財政状態

2. 財政状態

(1) 資産、負債及び純資産の状況

（単位：百万円）

	前 中 間 連結会計期間末	当 中 間 連結会計期間末	増 減 額
総 資 産	45,995	<u>52,609</u>	<u>6,614</u>
負 債	20,980	<u>25,959</u>	<u>4,979</u>
少 数 株 主 持 分	2,143	—	△2,143
純 資 産	22,871	<u>26,650</u>	<u>3,778</u>

当中間連結会計期間末における総資産は、52,609百万円となり、前年同期比6,614百万円の増加となりました。これは主に、当中間連結会計期間の末日が金融機関の休日であったことなどにより現金及び預金が2,011百万円増加したことと前連結会計年度末に連結子会社が増加したことなどにより有形固定資産が3,698百万円増加したことによるものです。

負債は、25,959百万円となり、前年同期比4,979百万円の増加となりました。これは主に、当中間連結会計期間の末日が金融機関の休日であったことなどにより支払手形及び買掛金、未払費用が2,885百万円増加したことと前連結会計年度末に連結子会社が増加したことなどにより退職給付引当金が1,341百万円増加したことによるものです。

純資産は、26,650百万円となりました。なお、当中間連結会計期間より少数株主持分を含めて表示しており、少数株主持分を含めた前年同期比では、1,635百万円の増加となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、2,499百万円となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益458百万円と減価償却費1,413百万円とがあったこと及び当中間連結会計期間の末日が金融機関の休日であったため、仕入債務が増加したことによるものです。

(3) キャッシュ・フロー指標のトレンド

	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成18年9月 中 間 期
自 己 資 本 比 率 (%)	49.1	49.4	49.2	<u>45.9</u>	<u>44.8</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	27.8	31.7	35.2	<u>35.7</u>	35.2
債 務 償 還 年 数 (年)	0.9	0.7	0.7	0.7	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	58.2	85.5	110.4	123.7	154.0

(訂正後)

3. 経営成績及び財政状態

2. 財政状態

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

	前 中 間 連結会計期間末	当 中 間 連結会計期間末	増 減 額
総 資 産	45,995	<u>52,520</u>	<u>6,524</u>
負 債	20,980	<u>26,572</u>	<u>5,592</u>
少 数 株 主 持 分	2,143	—	△2,143
純 資 産	22,871	<u>25,947</u>	<u>3,075</u>

当中間連結会計期間末における総資産は、52,520百万円となり、前年同期比6,524百万円の増加となりました。これは主に、当中間連結会計期間の末日が金融機関の休日であったことなどにより現金及び預金が2,011百万円増加したことと前連結会計年度末に連結子会社が増加したことなどにより有形固定資産が3,698百万円増加したことによるものです。

負債は、26,572百万円となり、前年同期比5,592百万円の増加となりました。これは主に、当中間連結会計期間の末日が金融機関の休日であったことなどにより支払手形及び買掛金、未払費用が2,885百万円増加したことと前連結会計年度末に連結子会社が増加したことなどにより退職給付引当金が1,341百万円増加したことによるものです。

純資産は、25,947百万円となりました。なお、当中間連結会計期間より少数株主持分を含めて表示しており、少数株主持分を含めた前年同期比では、932百万円の増加となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、2,499百万円となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益468百万円と減価償却費1,388百万円とがあったこと及び当中間連結会計期間の末日が金融機関の休日であったため、仕入債務が増加したことによるものです。

(3) キャッシュ・フロー指標のトレンド

	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成18年9月 中 間 期
自 己 資 本 比 率 (%)	49.1	49.4	49.2	<u>45.2</u>	<u>44.4</u>
時 価 ベースの自己資本比率 (%)	27.8	31.7	35.2	<u>35.8</u>	35.2
債 務 償 還 年 数 (年)	0.9	0.7	0.7	0.7	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	58.2	85.5	110.4	123.7	154.0

3. 当連結会計年度の見通し

(3) 当連結会計年度の業績見通し

当連結会計年度の業績予想につきましては下表の見通しです。

(単位：百万円)

	平成18年3月期	平成19年3月期	増減率 (%)
売上高	91,792	95,590	4.1
経常利益	<u>1,972</u>	2,200	<u>11.6</u>
当期純利益	<u>874</u>	880	<u>0.7</u>

(訂正後)

3. 当連結会計年度の見通し

(3) 当連結会計年度の業績見通し

当連結会計年度の業績予想につきましては下表の見通しです。

(単位：百万円)

	平成18年3月期	平成19年3月期	増減率 (%)
売上高	91,792	95,590	4.1
経常利益	<u>1,557</u>	2,200	<u>41.3</u>
当期純利益	<u>480</u>	880	<u>83.3</u>

1. 中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	前中間連結会計期間末 平成17年9月30日現在		当中間連結会計期間末 平成18年9月30日現在		増 減 (△印減)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 平成18年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	金 額
	(資 産 の 部)		%		%		
I 流 動 資 産	21,422	46.6	23,668	<u>45.0</u>	2,245	24,111	<u>47.0</u>
II 固 定 資 産	24,573	53.4	<u>28,941</u>	<u>55.0</u>	<u>4,368</u>	<u>27,168</u>	<u>53.0</u>
無 形 固 定 資 産	191		<u>474</u>		<u>283</u>	<u>478</u>	
資 産 合 計	45,995	100.0	<u>52,609</u>	100.0	<u>6,614</u>	<u>51,279</u>	100.0
(負 債 の 部)							
I 流 動 負 債	16,474	35.8	20,115	<u>38.2</u>	3,641	18,837	<u>36.7</u>
II 固 定 負 債	4,506	9.8	<u>5,843</u>	<u>11.1</u>	<u>1,337</u>	<u>5,952</u>	<u>11.6</u>
繰 延 税 金 負 債	—		<u>103</u>		<u>103</u>	<u>104</u>	
負 債 合 計	20,980	45.6	<u>25,959</u>	<u>49.3</u>	<u>4,979</u>	<u>24,789</u>	<u>48.3</u>
(少 数 株 主 持 分)							
少 数 株 主 持 分	2,143	4.7	—	—	—	2,970	5.8
(資 本 の 部)							
III 利 益 剰 余 金	21,927	47.7	—	—	—	<u>22,513</u>	<u>43.9</u>
資 本 合 計	22,871	49.7	—	—	—	<u>23,518</u>	<u>45.9</u>
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	45,995	100.0	—	—	—	<u>51,279</u>	100.0
(純 資 産 の 部)							
I 株 主 資 本	—	—	<u>23,511</u>	<u>44.7</u>	—	—	—
利 益 剰 余 金	—	—	<u>22,737</u>	<u>43.2</u>	—	—	—
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	—	—	70	<u>0.2</u>	—	—	—
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	—	—	70	<u>0.2</u>	—	—	—
III 少 数 株 主 持 分	—	—	<u>3,068</u>	<u>5.8</u>	—	—	—
純 資 産 合 計	—	—	<u>26,650</u>	<u>50.7</u>	—	—	—
負 債 純 資 産 合 計	—	—	<u>52,609</u>	100.0	—	—	—

(訂正後)

1. 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間末 平成17年9月30日現在		当中間連結会計期間末 平成18年9月30日現在		増 減 (△印減) 金 額	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 平成18年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
	(資 産 の 部)		%		%		
I 流 動 資 産	21,422	46.6	23,668	<u>45.1</u>	2,245	24,111	<u>47.1</u>
II 固 定 資 産	24,573	53.4	<u>28,851</u>	<u>54.9</u>	<u>4,278</u>	<u>27,068</u>	<u>52.9</u>
無 形 固 定 資 産	191		<u>384</u>		<u>193</u>	<u>378</u>	
資 産 合 計	45,995	100.0	<u>52,520</u>	100.0	<u>6,524</u>	<u>51,179</u>	100.0
(負 債 の 部)		%		%			%
I 流 動 負 債	16,474	35.8	20,115	<u>38.3</u>	3,641	18,837	<u>36.8</u>
II 固 定 負 債	4,506	9.8	<u>6,456</u>	<u>12.3</u>	<u>1,950</u>	<u>6,565</u>	<u>12.8</u>
繰 延 税 金 負 債	—		<u>716</u>		<u>716</u>	<u>717</u>	
負 債 合 計	20,980	45.6	<u>26,572</u>	<u>50.6</u>	<u>5,592</u>	<u>25,402</u>	<u>49.6</u>
(少 数 株 主 持 分)							
少 数 株 主 持 分	2,143	4.7	—	—	—	<u>2,652</u>	<u>5.2</u>
(資 本 の 部)							
III 利 益 剰 余 金	21,927	47.7	—	—	—	<u>22,119</u>	<u>43.2</u>
資 本 合 計	22,871	49.7	—	—	—	<u>23,124</u>	<u>45.2</u>
負債、少数株主持分 及び資本合計	45,995	100.0	—	—	—	<u>51,179</u>	100.0
(純 資 産 の 部)							
I 株 主 資 本	—	—	<u>23,269</u>	<u>44.3</u>	—	—	—
利 益 剰 余 金	—	—	<u>22,495</u>	<u>42.8</u>	—	—	—
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	—	—	70	<u>0.1</u>	—	—	—
その他有価証券評価差額金	—	—	70	<u>0.1</u>	—	—	—
III 少 数 株 主 持 分	—	—	<u>2,607</u>	<u>5.0</u>	—	—	—
純 資 産 合 計	—	—	<u>25,947</u>	<u>49.4</u>	—	—	—
負債純資産合計	—	—	<u>52,520</u>	100.0	—	—	—

2. 中間連結損益計算書

（単位：百万円）

期 別 科 目	前中間連結会計期間 自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日		当中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日		増 減 (△印減) 金 額	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
III 販売費及び一般管理費	17,314	41.6	<u>17,413</u>	40.1	<u>99</u>	36,955	40.3
営業利益	332	0.8	<u>425</u>	1.0	<u>93</u>	1,939	2.1
IV 営業外収益	358	0.9	118	0.3	△ 240	<u>740</u>	0.8
その他	56		62		5	<u>103</u>	
V 営業外費用	351	0.9	74	0.2	△ 277	<u>707</u>	<u>0.8</u>
持分法による投資損失	48		—		△ 48	<u>11</u>	
経常利益	339	0.8	<u>469</u>	1.1	<u>130</u>	<u>1,972</u>	<u>2.1</u>
VII 特別損失	49	0.1	34	0.1	△ 15	<u>342</u>	<u>0.3</u>
減損損失	19		5		△ 13	<u>39</u>	
税金等調整前 中間（当期）純利益	403	1.0	<u>458</u>	1.1	<u>54</u>	<u>1,898</u>	<u>2.1</u>
法人税等調整額	△ 80	△ 0.2	△ 293	<u>△ 0.7</u>	△ 213	△ 227	<u>△ 0.3</u>
少数株主利益	—	—	<u>98</u>	<u>0.3</u>	<u>98</u>	<u>235</u>	<u>0.3</u>
少数株主損失	5	0.0	—	—	△ 5	—	—
中間（当期）純利益	205	0.5	<u>334</u>	<u>0.8</u>	<u>129</u>	<u>874</u>	<u>1.0</u>

(訂正後)

2. 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間 自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日		当中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日		増 減 (△印減) 金 額	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
III 販売費及び一般管理費	17,314	41.6	<u>17,403</u>	40.1	<u>89</u>	36,955	40.3
営業利益	332	0.8	<u>435</u>	1.0	<u>103</u>	1,939	2.1
IV 営業外収益	358	0.9	118	0.3	△ 240	<u>762</u>	0.8
その他	56		62		5	<u>125</u>	
V 営業外費用	351	0.9	74	0.2	△ 277	<u>1,144</u>	<u>1.2</u>
持分法による投資損失	48		—		△ 48	<u>449</u>	
経常利益	339	0.8	<u>479</u>	1.1	<u>140</u>	<u>1,557</u>	<u>1.7</u>
VII 特別損失	49	0.1	34	0.1	△ 15	<u>1,037</u>	<u>1.1</u>
減損損失	19		5		△ 13	<u>733</u>	
税金等調整前 中間(当期)純利益	403	1.0	<u>468</u>	1.1	<u>64</u>	<u>789</u>	<u>0.9</u>
法人税等調整額	△ 80	△ 0.2	△ 293	<u>△ 0.6</u>	△ 213	△ 227	<u>△ 0.2</u>
少数株主利益	—	—	—	—	—	—	—
少数株主損失	5	0.0	<u>42</u>	<u>0.1</u>	<u>36</u>	<u>479</u>	<u>0.5</u>
中間(当期)純利益	205	0.5	<u>486</u>	<u>1.1</u>	<u>281</u>	<u>480</u>	<u>0.5</u>

3. 中間連結剰余金計算書及び中間連結株主資本等変動計算書

中間連結剰余金計算書

（単位：百万円）

科 目	期 別	前中間連結会計期間	前連結会計年度の 連結剰余金計算書
		自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
		金 額	金 額
(利益剰余金の部)			
Ⅱ 利益剰余金増加高		205	874
中間（当期）純利益		205	874
Ⅳ 利益剰余金中間期末（期末）残高		21,927	22,513

中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

（単位：百万円）

	株 主 資 本					評価・換算 差 額 等 その 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	少数株主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計			
Ⅰ 平成18年3月31日残高	1,036	61	22,513	△ 321	23,289	229	2,970	26,489
Ⅱ 中間連結会計期間中の 変 動 額								
中間純利益			334		334			334
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の 変動額（純額）						△ 158	97	△ 61
中間連結会計期間中の 変動額合計	—	—	223	△ 1	222	△ 158	97	161
Ⅲ 平成18年9月30日残高	1,036	61	22,737	△ 323	23,511	70	3,068	26,650

（注）平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(訂正後)

3. 中間連結剰余金計算書及び中間連結株主資本等変動計算書

中間連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間連結会計期間	前連結会計年度の 連結剰余金計算書
	自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
	金 額	金 額
(利益剰余金の部)		
II 利益剰余金増加高	205	<u>480</u>
中間（当期）純利益	205	<u>480</u>
IV 利益剰余金中間期末（期末）残高	21,927	<u>22,119</u>

中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算 差 額 等 その 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	少数株主 持 分	純 資 産 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計			
I 平成18年3月31日残高	1,036	61	<u>22,119</u>	△ 321	<u>22,895</u>	229	<u>2,652</u>	<u>25,776</u>
II 中間連結会計期間中の 変 動 額								
中間純利益			<u>486</u>		<u>486</u>			<u>486</u>
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の 変 動 額 （ 純 額 ）						△ 158	<u>△ 44</u>	<u>△ 202</u>
中間連結会計期間中の 変 動 額 合 計	—	—	<u>375</u>	△ 1	<u>373</u>	△ 158	<u>△ 44</u>	<u>171</u>
III 平成18年9月30日残高	1,036	61	<u>22,495</u>	△ 323	<u>23,269</u>	70	<u>2,607</u>	<u>25,947</u>

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

4. 中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科 目	期 別	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書
		自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日	自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前中間（当期）純利益		403	<u>458</u>	<u>1,898</u>
減 価 償 却 費		1,554	<u>1,413</u>	2,623
減 損 損 失		19	5	<u>39</u>
持分法による投資損失		48	—	<u>11</u>
そ の 他		△ 330	<u>△ 50</u>	<u>16</u>

（訂正後）

4. 中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科 目	期 別	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書
		自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日	自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前中間（当期）純利益		403	<u>468</u>	<u>789</u>
減 価 償 却 費		1,554	<u>1,388</u>	2,623
減 損 損 失		19	5	<u>733</u>
持分法による投資損失		48	—	<u>449</u>
そ の 他		△ 330	<u>△ 35</u>	<u>△ 5</u>

「平成19年3月期 中間決算短信（連結）」 17ページ
（訂正前）

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更
（貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準）

当中間連結会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第5号 平成17年12月9日）及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日）を適用しております。

これまでの資本の部の合計に相当する金額は 23,582 百万円であります。

なお、当中間連結会計期間における中間連結貸借対照表の純資産の部については、中間連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しております。

（訂正後）

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更
（貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準）

当中間連結会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第5号 平成17年12月9日）及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日）を適用しております。

これまでの資本の部の合計に相当する金額は 23,339 百万円であります。

なお、当中間連結会計期間における中間連結貸借対照表の純資産の部については、中間連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しております。

（中間連結損益計算書関係）

前中間連結会計期間 自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
<p>3 減損損失</p> <p>当社及び連結子会社は保有する遊休資産のうち、事業計画の変更等により使用見込みが無くなった機械装置について、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失19百万円を特別損失に計上しております。なお、回収可能価額の算定につきましては、スクラップ評価額から処分に要する費用を差し引いた正味売却価額によっております。</p>	<p>3 減損損失</p> <p>当社及び連結子会社は保有する遊休資産のうち、事業計画の変更等により使用見込みが無くなった機械装置について、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失5百万円を特別損失に計上しております。なお、回収可能価額の算定につきましては、スクラップ評価額から処分に要する費用を差し引いた正味売却価額によっております。</p>	<p>3 減損損失</p> <p>当社及び連結子会社は保有する遊休資産のうち、事業計画の変更等により使用見込みが無くなった機械装置について、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失39百万円を特別損失に計上しております。なお、回収可能価額の算定につきましては、スクラップ評価額から処分に要する費用を差し引いた正味売却価額によっております。</p>

（訂正後）

（中間連結損益計算書関係）

前中間連結会計期間 自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日						
<p>3 減損損失</p> <p><u>(1) 遊休機械装置</u></p> <p>当社及び連結子会社は保有する遊休資産のうち、事業計画の変更等により使用見込みが無くなった機械装置について、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失19百万円を特別損失に計上しております。なお、回収可能価額の算定につきましては、スクラップ評価額から処分に要する費用を差し引いた正味売却価額によっております。</p>	<p>3 減損損失</p> <p><u>(1) 遊休機械装置</u></p> <p>当社及び連結子会社は保有する遊休資産のうち、事業計画の変更等により使用見込みが無くなった機械装置について、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失5百万円を特別損失に計上しております。なお、回収可能価額の算定につきましては、スクラップ評価額から処分に要する費用を差し引いた正味売却価額によっております。</p>	<p>3 減損損失</p> <p><u>(1) 遊休機械装置</u></p> <p>当社及び連結子会社は保有する遊休資産のうち、事業計画の変更等により使用見込みが無くなった機械装置について、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失39百万円を特別損失に計上しております。なお、回収可能価額の算定につきましては、スクラップ評価額から処分に要する費用を差し引いた正味売却価額によっております。</p>						
<p><u>(2) _____</u></p>	<p><u>(2) _____</u></p>	<p><u>(2) 連結調整勘定</u></p> <p>当連結会計年度にて、連結調整勘定の減損損失の要否の判定を行った結果、その利益計画に基づく超過収益力の実現可能性を吟味し保守的に評価し、減損損失 694 百万円を認識しております。</p> <table border="1" data-bbox="1075 1854 1417 2063"> <tr> <td>場所</td> <td>(株)レーマン (東京都港区)</td> </tr> <tr> <td>用途</td> <td>超過収益力</td> </tr> <tr> <td>種類</td> <td>連結調整勘定</td> </tr> </table>	場所	(株)レーマン (東京都港区)	用途	超過収益力	種類	連結調整勘定
場所	(株)レーマン (東京都港区)							
用途	超過収益力							
種類	連結調整勘定							

（中間連結キャッシュ・フロー計算書関係）

前中間連結会計期間 自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日																						
2	2	<p>2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳</p> <p>北日本大湯食品株式会社、北日本和島食品株式会社、北日本五泉食品株式会社、株式会社レーマンを連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びに株式の取得価額と取得のための支出（純額）との関係は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr> <td>新規連結子会社</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 社 合 計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>流動資産</td> <td>618 百万円</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td><u>1,861</u> 百万円</td> </tr> <tr> <td>連結調整勘定</td> <td><u>256</u> 百万円</td> </tr> <tr> <td>流動負債△</td> <td>930 百万円</td> </tr> <tr> <td>固定負債△</td> <td><u>1,268</u> 百万円</td> </tr> <tr> <td>少数株主持分△</td> <td><u>575</u> 百万円</td> </tr> <tr> <td>株式の取得価額△</td> <td>38 百万円</td> </tr> <tr> <td>新規連結子会社の現金及び現金同等物△</td> <td>38 百万円</td> </tr> <tr> <td>差引：取得のための支出</td> <td>— 百万円</td> </tr> </table>	新規連結子会社		4 社 合 計		流動資産	618 百万円	固定資産	<u>1,861</u> 百万円	連結調整勘定	<u>256</u> 百万円	流動負債△	930 百万円	固定負債△	<u>1,268</u> 百万円	少数株主持分△	<u>575</u> 百万円	株式の取得価額△	38 百万円	新規連結子会社の現金及び現金同等物△	38 百万円	差引：取得のための支出	— 百万円
新規連結子会社																								
4 社 合 計																								
流動資産	618 百万円																							
固定資産	<u>1,861</u> 百万円																							
連結調整勘定	<u>256</u> 百万円																							
流動負債△	930 百万円																							
固定負債△	<u>1,268</u> 百万円																							
少数株主持分△	<u>575</u> 百万円																							
株式の取得価額△	38 百万円																							
新規連結子会社の現金及び現金同等物△	38 百万円																							
差引：取得のための支出	— 百万円																							

(訂正後)

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前中間連結会計期間 自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日																				
2	2	<p>2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳</p> <p>北日本大湯食品株式会社、北日本和島食品株式会社、北日本五泉食品株式会社、株式会社レーマンを連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びに株式の取得価額と取得のための支出(純額)との関係は次のとおりであります。</p> <table border="1"><tr><td>新規連結子会社 4社合計</td><td></td></tr><tr><td>流動資産</td><td>618 百万円</td></tr><tr><td>固定資産</td><td><u>2,298</u> 百万円</td></tr><tr><td>連結調整勘定</td><td><u>828</u> 百万円</td></tr><tr><td>流動負債</td><td>△ 930 百万円</td></tr><tr><td>固定負債</td><td><u>△1,881</u> 百万円</td></tr><tr><td>少数株主持分</td><td><u>△ 972</u> 百万円</td></tr><tr><td>株式の取得価額</td><td>△ 38 百万円</td></tr><tr><td>新規連結子会社の現金及び現金同等物</td><td>△ 38 百万円</td></tr><tr><td>差引：取得のための支出</td><td>— 百万円</td></tr></table>	新規連結子会社 4社合計		流動資産	618 百万円	固定資産	<u>2,298</u> 百万円	連結調整勘定	<u>828</u> 百万円	流動負債	△ 930 百万円	固定負債	<u>△1,881</u> 百万円	少数株主持分	<u>△ 972</u> 百万円	株式の取得価額	△ 38 百万円	新規連結子会社の現金及び現金同等物	△ 38 百万円	差引：取得のための支出	— 百万円
新規連結子会社 4社合計																						
流動資産	618 百万円																					
固定資産	<u>2,298</u> 百万円																					
連結調整勘定	<u>828</u> 百万円																					
流動負債	△ 930 百万円																					
固定負債	<u>△1,881</u> 百万円																					
少数株主持分	<u>△ 972</u> 百万円																					
株式の取得価額	△ 38 百万円																					
新規連結子会社の現金及び現金同等物	△ 38 百万円																					
差引：取得のための支出	— 百万円																					

（1株当たり情報）

前中間連結会計期間 自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
1株当たり純資産額 1,187円21銭	1株当たり純資産額 1,224円37銭	1株当たり純資産額 1,219円90銭
1株当たり中間純利益金額 10円67銭	1株当たり中間純利益金額 17円39銭	1株当たり当期純利益金額 44円37銭
なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額については、潜在株 式が存在しないため記載しておりま せん。	なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額については、潜在株 式が存在しないため記載しておりま せん。	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額については、潜在株 式が存在しないため記載しておりま せん。

（注） 1株当たり中間（当期）純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
中間（当期）純利益	205	334	874
普通株主に帰属しない金額	—	—	20
（うち利益処分による役員賞与金）	（—）	（—）	（20）
普通株式に係る中間（当期）純利益	205	334	854
期中平均株式数（千株）	19,266	19,261	19,265

（訂正後）

（1株当たり情報）

前中間連結会計期間 自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
1株当たり純資産額 1,187円21銭	1株当たり純資産額 1,211円77銭	1株当たり純資産額 1,199円42銭
1株当たり中間純利益金額 10円67銭	1株当たり中間純利益金額 25円27銭	1株当たり当期純利益金額 23円89銭
なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額については、潜在株 式が存在しないため記載しておりま せん。	なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額については、潜在株 式が存在しないため記載しておりま せん。	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額については、潜在株 式が存在しないため記載しておりま せん。

（注） 1株当たり中間（当期）純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
中間（当期）純利益	205	486	480
普通株主に帰属しない金額	—	—	20
（うち利益処分による役員賞与金）	（—）	（—）	（20）
普通株式に係る中間（当期）純利益	205	486	460
期中平均株式数（千株）	19,266	19,261	19,265

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（金額は百万円未満を切捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	68,419	2.1	<u>1,426</u>	<u>16.7</u>	<u>1,523</u>	<u>23.8</u>	<u>649</u>	<u>10.2</u>
18年3月期第3四半期	67,036	6.0	1,222	37.2	1,230	31.0	589	57.6
（参考）18年3月期	91,792		1,939		<u>1,972</u>		<u>874</u>	

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	<u>33.74</u>	—
18年3月期第3四半期	30.60	—
（参考）18年3月期	<u>44.37</u>	—

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

以上の結果、当第3四半期累計の売上高は68,419百万円（対前年同四半期比102.1%）、利益につきましては、営業利益1,426百万円（対前年同四半期比116.7%）、経常利益1,523百万円（対前年同四半期比123.8%）、四半期純利益649百万円（対前年同四半期比110.2%）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（金額は百万円未満を切捨て）

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	<u>55,015</u>	<u>27,261</u>	<u>43.4</u>	<u>1,239.91</u>
18年3月期第3四半期	50,792	23,305	45.9	1,209.71
（参考）18年3月期	<u>51,279</u>	<u>23,518</u>	<u>45.9</u>	<u>1,219.90</u>

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、55,015百万円となり、前第3四半期末比4,222百万円の増加となりました。資産は、売上高増加に伴うたな卸資産の増加1,178百万円と前連結会計年度末に連結子会社が増加したことなどによる有形固定資産の増加3,215百万円によるものです。負債は、たな卸資産の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加592百万円のほか、連結子会社が増加したことなどによる退職給付引当金の増加1,324百万円によるものです。純資産は、当第3四半期より少数株主持分を含めて表示しており、少数株主持分を含めた前第3四半期末純資産比では1,615百万円増加しております。

以上の結果、自己資本比率は前第3四半期末の45.9%から43.4%となりました。

[連結キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,919百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,455百万円と減価償却費2,149百万円があったことと、法人税等の支払いがあったことによるものです。

(訂正後)

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額は百万円未満を切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	68,419	2.1	<u>1,441</u>	<u>18.0</u>	<u>1,538</u>	<u>25.0</u>	<u>811</u>	<u>37.6</u>
18年3月期第3四半期	67,036	6.0	1,222	37.2	1,230	31.0	589	57.6
(参考) 18年3月期	91,792		1,939		<u>1,557</u>		<u>480</u>	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	<u>42.11</u>	—
18年3月期第3四半期	30.60	—
(参考) 18年3月期	<u>23.89</u>	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

以上の結果、当第3四半期累計の売上高は68,419百万円(対前年同四半期比102.1%)、利益につきましては、営業利益1,441百万円(対前年同四半期比118.0%)、経常利益1,538百万円(対前年同四半期比125.0%)、四半期純利益811百万円(対前年同四半期比137.6%)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(金額は百万円未満を切捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	<u>54,930</u>	<u>26,563</u>	<u>43.1</u>	<u>1,227.76</u>
18年3月期第3四半期	50,792	23,305	45.9	1,209.71
(参考) 18年3月期	<u>51,179</u>	<u>23,124</u>	<u>45.2</u>	<u>1,199.42</u>

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、54,930百万円となり、前第3四半期末比4,137百万円の増加となりました。資産は、売上高増加に伴うたな卸資産の増加1,178百万円と前連結会計年度末に連結子会社が増加したことなどによる有形固定資産の増加3,215百万円によるものです。負債は、たな卸資産の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加592百万円のほか、連結子会社が増加したことなどによる退職給付引当金の増加1,324百万円によるものです。純資産は、当第3四半期より少数株主持分を含めて表示しており、少数株主持分を含めた前第3四半期末純資産比では918百万円増加しております。

以上の結果、自己資本比率は前第3四半期末の45.9%から43.1%となりました。

[連結キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,919百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,470百万円と減価償却費2,149百万円があったことと、法人税等の支払いがあったことによるものです。

4. 四半期連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期 平成17年12月31日		当第3四半期 平成18年12月31日		増 減 (△印減)	前連結会計年度 平成18年3月31日	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%			%
I 流 動 資 産	25,032	49.3	25,706	46.7	674	24,111	47.0
II 固 定 資 産	25,760	50.7	29,308	53.3	3,548	27,168	53.0
無形固定資産	182		474		291	478	
資 産 合 計	50,792	100.0	55,015	100.0	4,222	51,279	100.0
(負 債 の 部)							
I 流 動 負 債	20,349	40.1	21,266	38.6	917	18,837	36.7
II 固 定 負 債	4,797	9.4	6,487	11.8	1,689	5,952	11.6
繰延税金負債	—		103		103	104	
負 債 合 計	25,147	49.5	27,753	50.4	2,606	24,789	48.3
(少 数 株 主 持 分)							
少 数 株 主 持 分	2,339	4.6	—	—	—	2,970	5.8
(資 本 の 部)							
III 利 益 剰 余 金	22,228	43.8	—	—	—	22,513	43.9
資 本 合 計	23,305	45.9	—	—	—	23,518	45.9
負債、少数株主持分 及び資本合計	50,792	100.0	—	—	—	51,279	100.0
(純 資 産 の 部)							
I 株 主 資 本	—	—	23,751	43.2	—	—	—
利 益 剰 余 金	—	—	22,977	41.8	—	—	—
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	—	—	129	0.2	—	—	—
その他有価証券評価差額金	—	—	129	0.2	—	—	—
III 少 数 株 主 持 分	—	—	3,380	6.2	—	—	—
純 資 産 合 計	—	—	27,261	49.6	—	—	—
負債純資産合計	—	—	55,015	100.0	—	—	—

(訂正後)

4. 四半期連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別		前 第 3 四 半 期		当 第 3 四 半 期		増 減 (△印減)	前連結会計年度	
			平成17年12月31日		平成18年12月31日			平成18年3月31日	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	金 額	構成比	
(資 産 の 部)		%		%				%	
I 流 動 資 産	25,032	49.3	25,706	<u>46.8</u>	674	24,111	<u>47.1</u>		
II 固 定 資 産	25,760	50.7	<u>29,224</u>	<u>53.2</u>	<u>3,463</u>	<u>27,068</u>	<u>52.9</u>		
無 形 固 定 資 産	182		<u>389</u>		<u>206</u>	<u>378</u>			
資 産 合 計	50,792	100.0	<u>54,930</u>	100.0	<u>4,137</u>	<u>51,179</u>	100.0		
(負 債 の 部)									
I 流 動 負 債	20,349	40.1	21,266	<u>38.7</u>	917	18,837	<u>36.8</u>		
II 固 定 負 債	4,797	9.4	<u>7,100</u>	<u>12.9</u>	<u>2,302</u>	<u>6,565</u>	<u>12.8</u>		
繰 延 税 金 負 債	—		<u>716</u>		<u>716</u>	<u>717</u>			
負 債 合 計	25,147	49.5	<u>28,366</u>	<u>51.6</u>	<u>3,219</u>	<u>25,402</u>	<u>49.6</u>		
(少 数 株 主 持 分)									
少 数 株 主 持 分	2,339	4.6	—	—	—	<u>2,652</u>	<u>5.2</u>		
(資 本 の 部)									
III 利 益 剰 余 金	22,228	43.8	—	—	—	<u>22,119</u>	<u>43.2</u>		
資 本 合 計	23,305	45.9	—	—	—	<u>23,124</u>	<u>45.2</u>		
負債、少数株主持分 及び資本合計	50,792	100.0	—	—	—	<u>51,179</u>	100.0		
(純 資 産 の 部)									
I 株 主 資 本	—	—	<u>23,518</u>	<u>42.8</u>	—	—	—		
利 益 剰 余 金	—	—	<u>22,743</u>	<u>41.4</u>	—	—	—		
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	—	—	129	<u>0.3</u>	—	—	—		
その他有価証券評価差額金	—	—	129	<u>0.3</u>	—	—	—		
III 少 数 株 主 持 分	—	—	<u>2,915</u>	<u>5.3</u>	—	—	—		
純 資 産 合 計	—	—	<u>26,563</u>	<u>48.4</u>	—	—	—		
負債純資産合計	—	—	<u>54,930</u>	100.0	—	—	—		

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前 第 3 四 半 期 自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日		当 第 3 四 半 期 自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日		増 減 (△印減) 金 額	前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
III 販売費及び一般管理費	27,218	40.6	27,162	39.7	△ 56	36,955	40.3
営業利益	1,222	1.8	1,426	2.1	204	1,939	2.1
IV 営業外収益	557	0.8	207	0.3	△ 350	740	0.8
その他	497		125		△ 372	669	
V 営業外費用	549	0.8	111	0.2	△ 438	707	0.8
その他	527		87		△ 439	674	
経常利益	1,230	1.8	1,523	2.2	292	1,972	2.1
VII 特別損失	104	0.1	94	0.1	△ 9	342	0.3
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,319	2.0	1,455	2.1	136	1,898	2.1
法人税、住民税及び事業税	515	0.8	441	0.7	△ 74	1,016	1.1
法人税等調整額	23	0.0	△ 48	△ 0.1	△ 72	△ 227	△ 0.3
少数株主利益	190	0.3	412	0.6	222	235	0.3
四半期(当期)純利益	589	0.9	649	0.9	60	874	1.0

(訂正後)

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第3四半期		当第3四半期		増 減 (△印減)	前連結会計年度	
			自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日		自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日			自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	金 額	百分比	
III 販売費及び一般管理費	27,218	40.6	<u>27,147</u>	39.7	<u>△ 71</u>	36,955	40.3		
営業利益	1,222	1.8	<u>1,441</u>	2.1	<u>219</u>	1,939	2.1		
IV 営業外収益	557	0.8	207	0.3	△ 350	<u>762</u>	0.8		
その他	497		125		△ 372	<u>691</u>			
V 営業外費用	549	0.8	111	0.2	△ 438	<u>1,144</u>	<u>1.2</u>		
その他	527		87		△ 439	<u>1,112</u>			
経常利益	1,230	1.8	<u>1,538</u>	2.2	<u>307</u>	<u>1,557</u>	<u>1.7</u>		
VII 特別損失	104	0.1	94	0.1	△ 9	<u>1,037</u>	<u>1.1</u>		
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,319	2.0	<u>1,470</u>	2.1	<u>151</u>	<u>789</u>	<u>0.9</u>		
法人税、住民税及び事業税	515	0.8	441	<u>0.6</u>	△ 74	1,016	1.1		
法人税等調整額	23	0.0	△ 48	△ 0.1	△ 72	△ 227	<u>△ 0.2</u>		
少数株主利益	190	0.3	<u>266</u>	<u>0.4</u>	<u>76</u>	—	—		
少数株主損失	—	—	—	—	—	<u>479</u>	<u>0.5</u>		
四半期(当期)純利益	589	0.9	<u>811</u>	<u>1.2</u>	<u>221</u>	<u>480</u>	<u>0.5</u>		

「平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)」 5ページ

(訂正前)

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第3四半期	当第3四半期	前連結会計年度
			自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日	自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
	金 額	金 額	金 額	金 額	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,319	<u>1,455</u>	<u>1,898</u>		
その他	△ 989	<u>△ 1,302</u>	<u>242</u>		

(訂正後)

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第3四半期	当第3四半期	前連結会計年度
			自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日	自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
	金 額	金 額	金 額	金 額	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,319	<u>1,470</u>	<u>789</u>		
その他	△ 989	<u>△ 1,317</u>	<u>1,352</u>		